第22回市民との意見交換会・報告書(河東地区)

開催地区:河東地区 開催日時:令和元年5月13日(月) 18時30分 ~ 20時10分

担当班 : 第2班(出席議員) 樋川 誠、渡部 認、清川雅史、長郷潤一郎、村澤 智、内海 基 (欠席議員) なし

開催場所:河東公民館

参加人数:男性9名、女性0名、合計9名(うち班外議員0名)(他自治体等傍聴者0名)

1. 議会報告、市政全般についての総括

・社会福祉協議会を含めた高齢福祉の充実に向けた意見要望が多くあった。

- ・小・中学校が新しくなったが、廃校になった建物の維持管理について要望があった。
- ・定住人口を増やす取組として、ICTオフィスの取組があったが、農村部での人口減少対策にもしっかり取り組んでもらいたいとの要望があった。
- ・除雪による道路補修のあり方について意見要望があった。
- 2. 地区別テーマでの意見交換についての総括
- (1) 地区別テーマ

地域とともにある学校づくり~コミュニティースクール~

- (2) テーマ設定の理由、背景
 - 今後、少子高齢化が進行する中で、地域と学校がどのように連携して支援していくことができるのか。
- (3) 主な地域課題

河東学園小学校・中学校が完成し、今後の小中連携による学校のあり方について、学校を中心としたまちづくりに 地区や地域のさまざまな団体に何ができるのか検討していかなければならない。

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
広報議会5月号によると、ICTオフィス企業誘致について、13社約420名の入居意向表明とあるが、地元の雇用はどのようになっているのか。割合などについて教えてもらいたい。	フィスビルに入った。地元の新規雇用については	0	1)		企業誘致雇用
これからは、人口減少対策が重要である。何か対策や方向性はあるのか。	定住人口の増加が重要。そのために、若者が働ける雇用の場の確保が重要である。また、子どもを 産み育てることができるよう、幼少期から小中高 が連携した切れ目のない子育て支援に取り組んで 行く。	0	1		行政 社会福祉 雇用
定住という視点では、本社が東京にあれば税金の 増収は見込めない。ある程度の経済効果は見込ま れるが限定される。課題として今後議会で取り組 んでもらいたい。		0	2		財政
農村地域で住宅を建てる場合、規制があるため農業をしていない人は家を建てられない。このまま行くと、地区や集落が消滅の危機にある。法律の改正も含めて、国県に訴えてもらいたい。		0	2		農業
東京電力の東長原にある日橋発電所の改修工事において、放射能を帯びた遮蔽土を利用すると東京電力からのお知らせがあった。放射能に対して、まだ敏感な方がいる中で、小さい子どもがいる方々などに安全に対する積極的な周知が必要ではないか。	政策討論会を中心としながら積極的な情報開示の あり方を研究していく。	0	2		環境

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※ 項目 キーワード
生活困窮者の対応について、後見人などの支援の 対応が非常に遅いと感じる。迅速に対応してもら いたい。		0	2		社会福祉
	市が施策政策を立案、社会福祉協議会が運営・実動と役割分担をし、福祉行政についてお互いに連携しながらさまざまな事業を進めている。		1		高齢福祉社会福祉
社会福祉協議会の役員はどのようにして選出しているのか。市でも役員を送っているのか。	市の現職職員で役員はいない。退職職員が常務理 事として勤務している。その他の役員については 民間の方々になる。	0	1)		社会福祉
社会福祉協議会の役員は河東地区から選出されている人はいるのか。	理事が選出されている。	0	1		社会福祉
河東地区の施設にいた人が亡くなると、家族は社会福祉協議会に膨大な金額の寄附をしなければいけない。一体何に使われているのか。河東地区に還元してもらいたい。	う。	0	2		社会福祉
前回の意見交換会の経過について、今回説明があってもいいのではないか。6ヶ月が経過して、何か変化があれば進捗状況についてここで報告してもらいたい。		•	2		意見交換会

		、20年7月	@/J#J C	・ 直いた事項(百む旧報提供) の仮口固合
市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考 ※項目 キーワード
前回の意見交換会のやりとりの中で、「検討しています、ご意見として伺います」で、そこで終わってしまっては何のためにここに来て発言したのか意味がない。議会を通して、地域の問題課題を一段上げて取り組んでもらいたい。	広聴委員会で協議していく。	•	2	意見交換会
議員の活動を見ていると、毎年1月から3月にかけて市長に対して各会派が要請書を提出している。予算に向けた取組とすれば、2月には予算がほぼ決まっているわけだからおかしいのではないか。	もあると考える。各会派に持ち帰って検討する。	•	2	議会活動
地区には高齢者が多くいるが、介護にならないよう体力維持のために100歳体操などに取り組んでいるが、最近参加者が増えて会場の確保が難しくなってきている。公民館や保険センターを、がらがらで使っていない旧河東町役場の建物へ移ってもらい、河東総合福祉センター桜河苑としてぜひ使えるようにしてもらいたい。		0	2	まちづくり
廃校になった八田野小学校は現在使われていないが、その後の予定はどうなっているのか。雪による倒木や、校庭の雑草の繁茂など維持管理も含めて対応してもらいたい。	管理は教育委員会なので、いただいた意見は教育	0	2	まちづく り 学校施設
河東第三小学校も廃校である。大熊町の避難者が 来ていたがいなくなった後の利活用について、早 く計画を立ててもらいたい。		0	2	まちづく り 学校施設

市民の発言内容 議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
河東町漆沢にある市道は優先順位が低くて舗装さ れていない。道路の先に防火水槽が設置されてい ることを考えると、優先度を上げて取り組んでも らいたい。その後自前で舗装をすると言えば、市 も支援するという所まで来たことを報告する。	0	2		道路
冬場の除雪による道路の傷みが激しい。春先に仮シーズン後に道路安全パトロールを行い、危険箇補修をしていくが、またすぐにだめになる。路面所の確認をしながら補修・修繕を行っている。補の全面張替はどういう条件が揃うとお願いできる修方法は簡易的な穴埋めが主であり、恒久的にはのか。 オーバーレイ舗装を施している。	0	2		道路
東京電力第四発電所の前に橋があるが、橋の上は 基本的には委託された業者と地域がシーズン前に 除雪しないとなっている。除雪車両の重量の関係 打ち合わせを行い、細部にわたる除雪のやり方を でだめなのかもしれないが、小型の除雪機などで 協議していただいている。ぜひ詳細な打合わせを 対応するなど色々と検討して対応してもらいた 行ってほしい。 い。	0	2		雪害対策
会津若松市と喜多方市を比べると、道路整備の進 排に大きな差があると考える。喜多方では進んで いるが、河東地区で道路工事をしているところは まず見ない。ぜひ、きれいな道を整備してもらい たい。	0	2		道路

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 地域とともにある学校づくり~コミュニティスクール~に ついて

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号 備考	
	コミュニティースクールとはについて、文部科学 省が作成した資料をもとに説明した。			
コミュニティスクールに取り組むことを、もっと 地域の市民に広報してもらいたい。知らないまま では地域の支援は得られないと思う。		0	2	
道路に設置してある標識も、まだ河東中学校のままである。その辺も含めて取り組んでもらいたい。		0	2	
学校では不審者が出ている世の中で、通学路の見守りも実施しているが、親が知らない人とはあいさつをするなという時代にどうコミュニティスクールを成功させるのか不安がある。		0	2	
現在の学校において、評議員との整合性や教育委員会との連携が成立するのか心配している。	ご意見として伺う。	0	2	
河東地区には地域づくり委員会があり約200名が所属している。いつも出席する方は同じなので、コミュニティスクールについて出てくる意見も同じようなものになり、新しい考え方が育たないのではと心配している。		0	2	
それぞれの立場で、後継者を育てて引き継ぐような体制で地域・各団体などに取り組んでもらいたい。		0	2	

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 地域とともにある学校づくり~コミュニティスクール~に ついて

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考
	河東地区からは出ていない。市長が任命すること になっている。それに対して、議会の同意を得る ことになる。	0	1)	